様式2

レビュー項目 (事業名)			地方部の介護福祉士資格取得のための実 援事業					: 務者研	修支	所 担	(局) 管課 !当班 !絡先	果 高齢政策課 妊 介護人材対策班				
開	始	年 度	H28	í	終了	年 度			関連計画	画等 兵庫	県老	人福祉計	画(第9期介	護保険事業	業支援計	画)
事		区分		国補助事業	☑ 県	.単独事	 業		L	<u> </u>						
実	施	方 法		直執行	□ 委	託	✓ ネ	甫 助		その他()	実施主体等	介護福	祉士養 設	成施
事業目的 実務者 ない地			実務なし	護福祉士受験資 務者研修は神戸 い地方部におい 冨祉士資格取得	や阪神 て実施	₱、東报 ⊡される	番磨など- 多実務者研	-部の地 F修の開	域での身 催経費0	開催が多) 一部を	い。 助成	そこで なするこ	、実務者研	修の実施	もが特に	こ少
事	業権	既要	祉士	可部のうち事業 □養成施設が実 輔助額:1講 輔助要件:但馬	務者研 座あた	ff修を開 ∶り上限	開催する紹 3420千円	E費を補 、1事業	助する。 業者につ	き2講』	座ま [・]	で				養福
		での 犬況		は者の要件としていたが、年度								養成施	設の指定を	·受けてい	いること	٤٤
業務フロー 募集(県)→申請(事業者)→受付・審査(県)→事業実施・実績報告(事業者)→交付(県)																
業	務フ 		募 集	€(県)→申請 	(事業	(者) -	→受付・審	全	·)→事第 -	美実施・	実績	東報告 (、事業者)→	·交付(県		
業	務っ 		多 集		(事業 		→受付・審 3 年度決算		<u> </u>	美美施· 要決算客			·事業者)→ 当初予算額	Π		—— 算額
業?		*費(Z.		(事業		3年度決算		4年		頂	5年度		6年度		
業					(事業 ————————————————————————————————————		3年度決算	算額	4年	支決 算客	頂	5年度	当初予算額	6年度	当初予	
業?		業費(分 I・賃金	(事業		3年度決算	算額	4年	支決 算客	頂	5年度	当初予算額	6年度	当初予	
業?		業費(経費	和 報酬 委託	分 I・賃金			3 年度決算	算額	4年	支決 算客	預 千円	5年度	当初予算額	6年度	当初予	千円
業?		業費(経費内)	和 報酬 委託	分 ・賃金 料 1金・交付金			3 年度決算	算額 30 千円	4年	度決算客	預 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円	6年度	当初予: 2, 520	千円
		業費(経費	和 報	分 ・賃金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			3 年度決算	算額 30 千円	4年	度決算客	預 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円	6年度	当初予: 2, 520	千円
事業に		費 経 費 内 訳 財	1 報 委託 前 貸	かり ・賃金 ・交付金 ・金 ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を ・を	(事業 		3 年度決算 1, 68 1, 6	算額 30 千円	4年	度決算客	預 千円 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円	6年度	当初予: 2, 520	千円
事業に		業	を報うのは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	: 分 ・賃金 :料 1金・交付金 金 金 金	(事業 		3 年度決算 1, 68 1, 6	算額 30 千円 80 千円	4年	支決算 客 1, 232 ∃ 1, 232 ∃	預 千円 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円	6年度	当初予 2,520 2,520	千円
事業に要する		業費 経費内駅 (財源	区を補貸を国に	: 分 ・賃金 :料 1金・交付金 金 金 金	(事業 		3 年度決算 1, 68 1, 6	算額 30 千円 80 千円	4年	支決算 客 1, 232 ∃ 1, 232 ∃	預 千円 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円	6年度	当初予 2,520 2,520	千円
事業に要するコス		業 養 経 費 内 訳 (財源内訳)	区では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	分 ・賃金 ・ 注金 ・ を付金 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を う を ・ を う を ・ を う を う			3 年度決 1, 68 1, 6	算額 30 千円 80 千円	4年	支決算 客 1, 232 ∃ 1, 232 ∃	項 千円 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円	6年度	当初予 2,520 2,520	千円
事業に要するコ		業 【程 費 内 訳 】 (財源内訳) ■ (財源内訳)	区 報 委 補 貸 そ 国 特 足 係 に の 事 発 起 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	: 分 ・賃金 :料 1金・交付金 ・金 0他 車) 定) 責)			3 年度決 1, 68 1, 6	算額 30 千円 80 千円	4年	要決算 8 1, 232 = 1, 232 = (2, 520 =	項 千円 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円 (2,520千円)	6年度	当初予; 2, 520 2, 520 (2, 520= 2, 520	千円
事業に要するコス	\$	業 費 経費内訳 (財源内訳)	区 報 委 補 貸 そ 図 特 起 ・	が ・賃金 ・交付金 ・交付金 ・金 ・交付金 ・金 ・で付金 ・金 ・で付金 ・金 ・で付金 ・金 ・で付金 ・を ・で付金 ・を ・で付金 ・を ・で付金 ・で ・で ・で ・で ・で ・で ・で ・で ・で ・で			3 年度決算 1, 68 1, 6 (2, 5 2, 52	算額 30 千円 880 千円 20千円)	4年	要決算 8 1, 232 = 1, 232 = (2, 520 =	近 千円 千円 千円 千円	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円 (2,520千円) 2,520 千円	6年度	当初予; 2, 520 2, 520 (2, 520= 2, 520	千円
事業に要するコス	\$	業 費 経費内訳 (財源内訳)	区 報 委 補 貸 そ 図 特 起 ・	: 分 ・賃金 :料 1金・交付金 ・金 1金 ・交付金 ・金 1金 ・ 1金 ・ 1金 ・ 1金 ・ 1金 ・ 1金 ・ 1金 ・			3 年度決算 1, 68 1, 6 (2, 5 2, 52	算額 30 千円 880 千円 20千円)	4年	要決算 8 1, 232 = 1, 232 = (2, 520 =	項 千円 千円) 千円)	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円 (2,520千円) 2,520 千円	6年度	当初予; 2, 520 2, 520 (2, 520= 2, 520	千円
事業に要するコス	\$	**	区 報 委 補 貸 そ 図 特 起 ・	分 ・賃金 ・ ・ ・ ・ を ・ を付金 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を を ・ を を に を に が を に を に が を に が を に が を に が を に が の を に が を に が を に が の を に が を に が を に が の を に が の を に が の を に が に が を に の に の を に の に の を に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に の に に に に に に に に に に に に に			3 年度決算 1, 68 1, 6 (2, 5 2, 52	算額 30 千円 80 千円 20千円) 20 千円 66.7%	4年	度決算8 1, 232 = 1, 232 = (2, 520 = 48	項 千円 千円) 千円)	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円 (2,520千円) 2,520 千円 48.2%	6年度	当初予; 2, 520 2, 520 (2, 520= 2, 520	千円 千円) 千円) 00.0%
事業に要するコス	\$	業	区 報 委 補 貸 そ () () () () () () () () () (分 ・賃金 ・ ・ ・ ・ を ・ を付金 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を を ・ を を に を に が を に を に が を に が を に が を に が を に が の を に が を に が を に が の を に が を に が を に が の を に が の を に が の を に が に が を に の に の を に の に の を に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に の に に に に に に に に に に に に に	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		3 年度決算 1, 68 1, 6 (2, 5 2, 52	算額 30 千円 80 千円 20千円) 20 千円 66.7%	4年	度決算8 1, 232 = 1, 232 = (2, 520 = 48	項 千円 千円) 千円)	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円 (2,520千円) 2,520 千円 48.2%	6年度	当初予; 2, 520 2, 520 (2, 520= 2, 520	千円 千円) 千円) 00.0%
事業に要するコス	\$	大	区 報 委 補 貸 そ 国 特 起 飛 第 年 の 上 第 年 の 上 第 年 の 上 第 年 の 上 第 年 の 上 3 日 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日	が ・賃金 ・ ・ ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を を に に に の ・ に で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の で に の に の で に の に に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。	a b		3 年度決算 1, 68 1, 6 (2, 5 2, 52	算額 30 千円 80 千円 20千円) 20 千円 66.7%	4年	度決算8 1,232 = 1,232 = (2,520 = 48	項 千円 千円) 千円)	5年度	当初予算額 1,215 千円 1,215 千円 (2,520千円) 2,520 千円 48.2%	6年度	当初予; 2, 520 2, 520 (2, 520= 2, 520	千円 千円) 千円) 00.0%

様式2

==	指標名		区	分	3 年度 実績	4 年原 実績		5 年度 見込	6 年度 目標	最終目標 【年度】
評	成果指標(アウトカム指標①)	目		標			/		6	8
	地方部での実務者研修開講事業者数			見込)	5		4	(6)		R8
	(単年度)			<u>リコスト)</u>	(336 千円)	(308 ∓	-円)	(203 千円)	 (0, 0%)	
	成果指標(アウトカム指標②)	道 目	以 半(〔見 込 〕 標					(0. 0%)	103
	及未担保(アクトの本担保(2)/		績 (1 見 込)	87	····	81	(69)	07	R8
	地方部での実務者研修修了者数(単年			リコスト)	(19 千円)	(15 T		(18 千円)		
	度)	達	成率(〔見込〕					(0.0%)	
価	成果指標(アウトカム指標③)	目		標						
				見 込)						
				<u>リコスト)</u>						
	活動指標(アウトプット指標①)	<u></u>	戍 平(〔見 込 〕 標					34	
	<u>活動指標(アワトノット指標(I))</u> 		績 (□□ 見 込)	25	····	29	(32)	04	
	実務者研修支援事業の活用働きかけ事		位金とりコスト)		(67 千円)	_		(/		
	業者数(単年度) 	達	成率(見込)					(0.0%)	
指	活動指標(アウトプット指標②)		標							
相			績 (見込)							
				リコスト) (コスト)						
	 活動指標(アウトプット指標(3))	-	桂成率(見込)							
	活動指標(アワトクツト指標(3))		<i>结 (</i>	標目ねり						
			₹ 績 (見 込) 単位当たりコスト)							
			- 成 率(見 込)							
	終期設定		有(!	ļ)	•	無)
標		 老人福祉計画の見直しに合わせて支援手法(の見遠しを検討			
	改善基準	在人↑	油化計			(抜于法)				
自	評価の視点		L = - W a		平価 しゅうしょ		4	目標に対する	達成状況(総1	合的評価)
己	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など	本事業の活用により県下の全地域で実務 者研修が実施され、研修修了者を確保できた。 しかし、地方部の実務者研修修了者数は 都市部に比べると依然低い水準にあり、 さらに確保する必要があると考える。 また、ヒアリングしたところ、実務者研修を 受講する前に、より基礎的な知識を学べる介護職員初任者研修を修了してから段 階的にステップアップをしていきたいという ニーズがあった。 のであった。 で地方部の介護職員の養成が十分になされていない状況である。								が少なく、実 また、実務者 ある介護職員 少ないため、 ず、結果とし
評	・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など		対象者の要件緩和の業務改革に取り組んでいる。							
	課題・今後の方向性 □ 改善□ 他恵業と統合	г	コ ヱ^	\4h						
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□										
価	説明 地方部での介護職員の養成が十分になされるよう事業実施方法や補助要件等(対象となる地域や研修)を見直し、本事業の活用を促進する。									
外部委員会意				<u> </u>	.					
	改善結果									